



なかまだみんな

横浜市立中和田南小学校
電話 802-0979

自分を大切に・友達を大切に

校長 菅原 和子

12月に入り、木々もだんだんと冬の装いになってきました。早いもので、今年もあと1か月となりました。寒さも少しずつ増してきており、冬が一步ずつ近づいています。

10月28日(土)の「みなみんピック」では、保護者の皆様の応援、ありがとうございました。雲一つない秋晴れの中、全力で走り、踊り、楽しむ子どもたちの姿をご覧いただけただけではないでしょうか。6年生の子どもたちも一人ひとりが「みなみんピック」を盛り上げようと係活動に全力で取り組んだ姿はとても立派でした。その姿を目にした下の学年の子どもたちには、憧れの存在となったようです。

11月22日(水)には全校遠足が行われました。6年生が中心となり事前にたてわり班で当日の確認や班活動でのレクなどを決めました。教室を回っていると6年生が優しく問いかけたり、しおりの記入について丁寧に教え合ったりと心温まる光景を目にすることができました。遠足当日は、天気にも恵まれ子どもたちのたくさんの笑顔あふれる楽しい1日となりました。



さて、12月は人権尊重推進強化月間です。本校でも12月1日(金)から22日(金)まで人権月間とし『人権』について考えていきます。期間中、人権に関する知識を高め、平和で、人に優しい社会をつくるため、全国各地でさまざまな啓発活動が展開されます。人権とは、「人は誰でも自分らしく、幸せに生きる権利がある」ということです。自分以外の人も自分と同じように大切にすることで誰とでも仲良くすることです。優しくすることですがとても難しいことでもあります。人間は完璧ではありません。自分のことが中心になりがちです。そのことが相手を傷つけ、いじめ問題につながることもあります。本校では、自分の気持ちを表現できるとともに、相互尊重の伝え方を理解し、日常の生活の中で使っていこうとする意識や態度を育てるというねらいをもって人権月間に取組ます。その取組として、アセスメントシートを使ってアンケートをとり子ども一人ひとりが安心して学校生活を送っているかこのシートをもとに担任と「おはなしタイム」の時間を設け子どもの気持ちに寄り添う時間を作ります。また、人権についての講話を聞き、各クラス動画を視聴したりワークシートを使ったりして人権学習に取組ます。自分らしさを大切にし人への優しさ、思いやりの心を育てて「いじめ」をしない許さない学校づくりを進めています。一人ひとりがみんな違うことを知り自分を大切にすることで「友達のよいところ・すてきなところ」はどこだろうと考えてみてほしいと思います。どうぞ、ご家庭とのコミュニケーションにおいても相手を考えた言葉や行動について、話題にさせていただきお子さんの良いところをたくさん伝えていただきたいと思います。中和田南小学校の子どもたちが「自分を大切に・友達を大切に」という気持ちを持ちながら笑顔あふれる学校になるよう、教職員一同力を尽くしていきます。

今年も本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。来年も引き続きどうぞよろしく願いいたします。